

きらり高千穂人



令和3年度 宮崎県地域文化功労者表彰
興枳幸男さん
 興枳幸男（幸原西）さんが、県の地域文化功労者として、宮崎県教育長より表彰を受け、町長と教育長へ報告をしました。
 興枳さんは、昭和52年4月から平成25年3月まで、高千穂史談会会員として文化財の研究を進められ、昭和59年4月からは、町文化財保存調査委員として現在も文化財の保存や調査活動に活躍されています。
 また、県の天然記念物「フマガイソウ」や町の天然記念物「キレンゲショウマ」の自生地である鳥屋岳を所有。自身が会長である「高千穂森の会」として、間伐や枝打ちなどの整備を行っており、開花の時期には特別公開をするなど、自然保護活動や地域文化の振興に努めています。



左より飯干敏光さん、甲斐雅也さん

第75回全国茶品評会の釜炒り茶審査において、飯干敏光（水ヶ崎）さんが、一等賞と公益社団法人日本茶業中央会会長賞を受賞。二等賞に飯干克敏さん（敏光さんの子）と甲斐製茶園甲斐清仁さん（雅也さんの父）が共に親子そろって受賞。また、甲斐雅也さんは、日本茶AWARD2021の烏龍茶・紅茶部門においてプラチナ賞を受賞し、町長へ報告をしました。
 敏光さんは、「みなさんの協力あってこそ。平成10年以来的の受賞で非常にうれしい」。雅也さんは、「みなさんのご協力により今回も受賞でき、とてもうれしい」と話しました。
 町長は、「取り組みの成果が表れたもの。町としてもJAと協力し、PRや普及をこれからも行っていきたい」と述べました。



宮崎県町村議会議長表彰受賞
 本町町議会の馬原英治議員が、多年にわたる地方自治の振興発展への功績として、また、富高健一郎議員、工藤博志議員、富高友子議員が、長きにわたり議員制度の高揚、地域の振興や住民福祉の向上に尽力された功績により、県町村議会議長会より表彰を受けました。
 富高友子議員は、「周りのみなさまのご協力のおかげでこれまでこられた。これからも町のために尽力いたします」と述べました。
【在職20年以上表彰】
 工藤博志議員（左上）、富高友子議員（左下）、富高健一郎議員（右下）
【在職12年以上表彰】
 馬原英治議員（右上）

100歳のお誕生日 おめでとうございます

西山花子さんが、めでたく100歳を迎えられました。花子さんは、下野出身で、7人兄弟の長女として育ちました。

18歳で結婚。夫が県外に出稼ぎに出ていたため、子育てをしながら、家の農業はもちろん、隣近所の農家の手伝いも頑張っていたそうです。

現在は、孫が17人、ひ孫が20人いらっしゃいます。最近の楽しみは、ショートステイを利用している100歳の同級生に会うこと。これからも明るく、そしてゆっくり元気に毎日をお過ごしください。



西山 花子 さん（大正11年2月4日生）

興枳ハツエさんが、めでたく100歳を迎えられました。福岡県ご出身のハツエさんは、7人兄弟の長女です。18歳の時に縁あって、高千穂町に嫁いで来られました。

料理が好きで、特に魚を捌くのが得意。ブリのような大きな魚でも手際よく上手に捌かれていたとのこと。また大変気前がよく、たくさんのお団子を作っては、近所の方々に配っていたそうです。

長生きの秘訣は、いつも前向きでいること。これからも明るく素敵な笑顔で、元気に過ごされてください。



興枳 ハツエ さん（大正11年2月25日生）

興枳トシエさんが、めでたく100歳を迎えられました。上野で生まれたトシエさんは、8人兄弟の長女として、若い頃から実家の農業を手伝い、大変働き者だったとのこと。ご結婚後も農作業の傍ら、近所の商店の手伝いにも励まれました。

手先が器用で、兄弟の全員分の普段着の着物を作ったり、最近まで家族分の綿入れはんてんも自作していたそうです。

ご家族想いでやさしい性格のトシエさん。ご家族と面会できる日を楽しみに、これからお元気で穏やかな日々をお過ごしください。



興枳 トシエ さん（大正11年2月25日生）

※お祝い時の写真が撮れませんでしたので、少し前の写真をお借りし掲載しています。